

隔月刊「いいテク・ニュース」Vol. 180号【最新開催セミナーご案内！】

□■(株)技術情報センター ————— ■□

「いいテク・ニュース」

～ Ecology & Energy-Techno News ～

☆☆☆☆【12月開催セミナー・新規取扱書籍ご案内！！】☆☆☆☆

□■————— 2023.11.22 Vol.180 ■□

(株)技術情報センターのメルマガをご覧くださいありがとうございます。

今日から太陽の高さを基準にした二十四節気が「小雪（しょうせつ）」となります。

東北地方や信越地方からは、すでに初雪の便りが届いています。

気象観測技術がなかった時代には、先人たちの経験や言い伝えが天気予報の拠（よ）りどころでした。

とくに北国の人びとにとって雪は大きな関心事。

初雪や積雪量を自然現象から読み取った言葉や言い伝えが残っています。

たとえば、「雪虫」「雪蛭」とよばれるアブラムシの一種が空を飛ぶと初雪が近いとされています。

また、糸をつけた蜘蛛（くも）もしくは蜘蛛の糸が空中を漂う現象を「雪迎え」と言い、その後雪が降ることが多くあります。

豪雪予報として「蠶螂（かまきり）が高いところに産卵するとその冬は大雪になる」という言い伝えは科学的にも信用に値するそうです。

小雪といふ野のかげり田のひかり

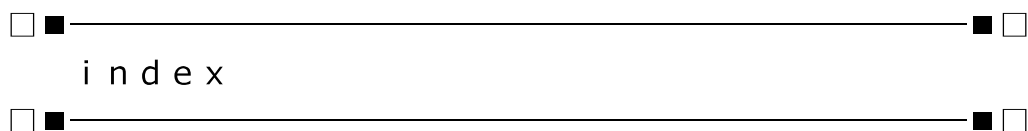
市村究一郎

(株)技術情報センター「いいテク・ニュース」第180号をお届けいたします。

今回も2023年12月開催18セミナーと新規取り扱い書籍情報2タイトルと

盛り沢山の内容になっています。

ご興味がおありのテーマを選んでご覧いただくとありがたく存じます。



◇セミナー情報[2023年12月開催セミナー/18件]

2023年12月開催セミナー

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-12.html>

◇おすすめセミナーPick Up

12月13日(水)開催

「プラントコストの見積り方法とコストコントロールの進め方」セミナー

<https://www.tic-co.com/seminar/20231205.html>

◇主催セミナー アーカイブ一覧

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-archive.html>

◇新規取り扱い書籍情報 (2タイトル)

<https://www.tic-co.com/books.html>

◇セミナー及び書籍・調査資料Webサイトアクセス数ランキング

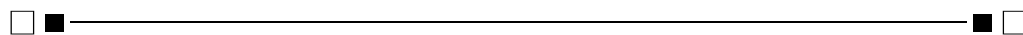
<https://www.tic-co.com/access-lanking/al-index.html>

◇E-mail変更・不要について

<https://www.tic-co.com/merumaga.html>

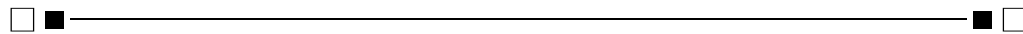
◇季語に遊ぶ

<https://www.tic-co.com/kigoniasobu/zk202311.pdf>



セミナー情報

[2023年12月開催セミナー/18件]



当社主催セミナーを、開催日順でご案内致します。
詳細につきましては、各セミナータイトルの下にございます
URLにてご案内致しております。

■ 12月7日(木)-----

金属腐食のメカニズムと長期信頼性にむけた
耐食性評価方法及び腐食対策

～受講者の事前ご質問・ご要望に可能な限り対応、個別相談付～

★会場★

★ライブ配信★

<https://www.tic-co.com/seminar/20231203.html>

■ 12月7日(木)-----

～創出者・購入者両方の視点を含めた～

J-クレジットの詳細・ビジネス展開を中心とした
カーボンプライシングの最新動向と排出権取引の展望

★個別（各テーマ）受講可能★

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20231204.html>

■ 12月8日(金)-----

水素・アンモニア利用における法規制・経済性と設備・要素技術

～講師5名【エア・ウォーター、日揮ホールディングス、
電力中央研究所、東京工業大学、荏原製作所】ご登壇～

★個別（各テーマ）受講可能★

- ★会場★
- ★ライブ配信★
- ★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20231210.html>

■12月8日(金)-----

－プラント・エンジニアリング関連を中心とした－
プロジェクトの創生：その手法と注意点
～プロジェクトの立ち上げ、成功裏にするための進め方～

- ★会場★
- ★ライブ配信★

<https://www.tic-co.com/seminar/20231208.html>

■12月12日(火)-----

－電気器材を実際に触れて理解を深めるために
受講定員を絞り「実機による演習」を豊富に交えた－
現場で役立つ電気の基礎知識
～専門外の方のための～

- ★会場★

<https://www.tic-co.com/seminar/20231201.html>

■12月13日(水)-----

プラントコストの見積り方法とコストコントロールの進め方

- ★会場★
- ★ライブ配信★

<https://www.tic-co.com/seminar/20231205.html>

■12月13日(水)-----

PFOA/PFOS等を含めたPFAS（有機フッ素化合物）の
実態・挙動予測と効率的除去・処理技術の動向
～講師4名【国立保健医療科学院、京都大学、大林組、クレハ環境】ご登壇～

- ★会場★
- ★ライブ配信★
- ★1・3・4のみアーカイブ可能★

<https://www.tic-co.com/seminar/20231216.html>

■ 12月14日(木)-----

－受講者の事前ご質問・ご要望に対応する－

排水・汚泥処理における化学反応と生物利用の基礎から応用

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20231202.html>

■ 12月14日(木)-----

分散型エネルギーリソース活用拡大と

EV/蓄電池/DR/VPPビジネスの最新動向・展望

～講師4名（関西電力、大阪大学、早稲田大学、E-Flow）ご登壇～

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20231212.html>

■ 12月15日(金)-----

－プラント・エンジニアリング・発電・エネルギー分野における－
デジタルトランスフォーメーション（DX）の取組みと実際

～3社【日揮グローバル、JERA、JFEエンジニアリング】ご登壇～

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20231213.html>

■ 12月15日(金)・22日(金)-----

灰【バイオマス灰、石炭灰、焼却灰】等の有効利用と
有価金属回収に関する取組み/技術・研究開発動向

★日程別受講可能★

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20231215.html>

■12月19日(火)-----

地熱開発の取組みと要素技術（地熱バイナリー含む）
～講師4名(JOGMEC、INPEX、東芝エネルギーシステムズ、
JFEエンジニアリング)ご登壇～

★会場★

★ライブ配信★

★1・2・3のみアーカイブ可能★

<https://www.tic-co.com/seminar/20231209.html>

■12月19日(火)-----

プロットプラン・P&ID・配管レイアウトの基礎と留意点

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20231214.html>

■12月20日(水)-----

植物工場の最新動向・黒字化・農福連携・自動化・市場展開と取組み
～講師5名【植物工場研究会、グリーンテックアンドラボ、
鈴生、エスベックミック、デリカフーズ】ご登壇～

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20231207.html>

■12月20日(水)-----

燃料アンモニアに関する事業と技術開発動向
～講師4名【JERA、IHI、三菱重工業、中外炉工業】ご登壇～

★会場★

★ライブ配信★

★2・3・4のみアーカイブ可能★

<https://www.tic-co.com/seminar/20231217.html>

■ 12月21日(木)-----

CO2分離回収／DACに関する要素技術／研究開発動向

～講師5名【中央大学、IHI、物質・材料研究機構、千葉大学、日本製鉄】ご登壇～

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20231211.html>

■ 12月21日(木)-----

CO2フリー水素・合成燃料など

低環境負荷燃料製造技術の開発動向と展望・実現性

★会場★

★ライブ配信★

<https://www.tic-co.com/seminar/20231218.html>

■ 12月22日(金)-----

世界の防爆規格と認証・取得の最新動向と正しい理解・適用

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20231206.html>

各月毎のご案内を、下記URLにご用意致しておりますので是非一度
ご覧頂けましたら幸いです。

■ 受講申し込み受付中セミナー一覧

● 2023年8月開催アーカイブセミナー

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-08archive.html>

● 2023年10月開催アーカイブセミナー

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-10archive.html>

- 2023年12月開催セミナー
<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-12.html>

- 2023年12月開催アーカイブセミナー
<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-12archive.html>

※開催決定・開催終了分より、随時追加・削除されていきますので、最新の情報は上記URLをご参照下さいませ。

■ _____ ■
おすすめセミナーPick Up

■ _____ ■

今回のPick Upセミナーは

「プラントコストの見積り方法とコストコントロールの進め方」セミナー

です。

本セミナーでは、コストエンジニアリングの基礎事項を始め、プラントコストの概算・詳細見積り方法、又、設計・調達・建設時におけるコストコントロールのポイントと日揮における実際について、実務の第一線でご活躍中の勇講師にわかりやすく解説頂きます。

- 講 師 日揮グローバル株式会社
勇 健二郎 氏

- 日 時 2023年 12月 13日 (水) 10:00~16:30

- 会 場 東京・新お茶の水・連合会館 (旧 総評会館) ・会議室

※本セミナーは、会場での受講またはライブ配信 (Zoom) での受講も可能です。
※ライブ配信受講の方のテキスト資料はセミナー開催日の直前にお送り致します。

- 受講料 49,940円 (1名につき)
(同時複数人数お申込みの場合1名につき44,440円)

※テキスト代、消費税を含む

●セミナープログラム●

1. コストエンジニアリングについて

- 1) コストエンジニアリングとは
 - (1) 定義
 - (2) コストデータ（量・単価・効率）
 - (3) 各種手法の開発
- 2) プロジェクトライフを通じてのコストエンジニアリング
- 3) 契約のタイプ
- 4) エンジニアリングビジネスの最近の動向
- 5) バリューエンジニアリング

2. プラントコストの見積り方法

- 1) 見積り方法の種類
 - (1) 概算見積り方法
～キャパシティスライド法と実際の運用方法～
 - (2) 概算見積り方法
～機器コストファクター&モジュラー法と実際の運用方法～
 - (3) 詳細見積り方法
～各コスト構成要素の見積り方法～
 - ・マンアワーコスト
 - ・機材費
 - ・工事費
 - ・輸送費
 - ・直接経費
 - ・アローワンス
 - ・コンテンジェンシー
 - ・その他
- 2) 海外プラント見積りへの展開方法

3. プラントコストとコストコントロールの進め方

- 1) コストコントロールの概要
- 2) コストコントロールのポイント
 - (1) 設計・調達段階におけるコストコントロール
 - ・設計・調達の直接コスト
 - ・機器・装置のコスト
 - ・材料コスト
 - ・その他
 - (2) 建設段階におけるコストコントロール
 - ・直接管理労働費
 - ・請負工事費
 - ・監督費
 - ・その他
- 3) 当社におけるコストコントロール
 - (1) 立上げ業務
 - ・実行予算とターゲット
 - ・プロセジャーの作成
 - (2) ルーチンワーク
 - ・モニタリングとトレンドアナリシス
 - ・完成予定額の見直し
 - ・チェックエスティメート
 - ・アーリーワーニング
 - ・チェンジオーダー
 - (3) トップマネジメント対応役務
 - ・コストレビュー
 - ・進捗率予測
 - ・決算対応
 - (4) プロジェクト実績データの整理
- 4) リスクコントロール

4. 質疑応答

－ 名刺交換など－

セミナー終了後、ご希望の方はお残りいただき、講師とご受講者間での名刺交換ならびに講師へ個別質問をお受けいたします。

お申し込み・お問い合わせ等は下記URLにてお願い致します。

<https://www.tic-co.com/seminar/20231205.html>

■ ————— ■
主催セミナー アーカイブ一覧

■ ————— ■

過去に開催致しましたセミナーの当日の様子を録画・編集した動画を配信致しております。
是非一度ご覧下さいませ。

こちらから↓

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-archive.html>

■ ————— ■
新規取り扱い書籍（2タイトル）

■ ————— ■

新たにお取り扱い致します書籍を、分野別にご案内致します。
詳細につきましては、各書籍タイトルの下にございますURLにてご案内致しております。

---- 《 エレクトロニクス 》 -----

半導体デバイス製造を支えるCMP技術の開発動向

<https://www.tic-co.com/books/23stm083.html>

---- 《 食品関連 》 -----

プラ容器vs紙包装vsパウチ包装市場の現状と展望

<https://www.tic-co.com/books/23str013.html>

■ ————— ■
セミナー及び書籍・調査資料Webサイトアクセス数ランキング

■ ————— ■

2023年9月1日から10月31日までの2ヶ月間のセミナー及び書籍のWebページアクセス数ランキングを挙げてみました。

：：★ セミナー ランキング ★
：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：

第1位 「バイオマス発電燃料に関する動向及び混焼を含めた要素・設備技術」
(2023年10月26日(木)開催)
<https://www.tic-co.com/seminar/20231019.html> アクセス数 1818
件

第2位 「廃プラスチックなどのケミカルリサイクルとサーマルリサイクルに関する技術開発・事業動向」
(2023年10月12日(木)・27日(金)開催)
<https://www.tic-co.com/seminar/20231015.html> アクセス数 1705
件

第3位 「洋上風力発電の市場・技術開発動向と取組み」
(2023年10月18日(水)開催)
<https://www.tic-co.com/seminar/20231017.html> アクセス数 1485
件

★アクセス数やその他の順位など、ランキング詳細はこちら↓
<https://www.tic-co.com/access-lanking/al202311S.html>

今回は第1位に
バイオマス発電燃料に関する動向及び混焼を含めた要素・設備技術
～講師4名(サンコー環境調査センター、IHI検査計測、住友重機械工業、新日本造機)ご登壇～
がランクイン。

固体バイオマス燃料の国際規格の動向から、バイオマス燃料の性状を把握するための各

種分析・評価方法ならびに、
ボイラ技術によるバイオマス／廃棄物系燃料の発電・混焼事例、バイオマス発電向け蒸気タービンの特徴と実例など
について詳説頂いた内容が多くの関心を集めたのでしよう。

関連セミナーとして
2023年12月15日(金)・22日(金)に
灰【バイオマス灰、石炭灰、焼却灰】等の有効利用と
有価金属回収に関する取組み／技術・研究開発動向
を開催します。
詳しい内容はこちらをご覧ください。→
<https://www.tic-co.com/seminar/20231215.html>

ならびに、
2023年12月7日(木)に
金属腐食のメカニズムと長期信頼性にむけた耐食性評価方法及び腐食対策
～受講者の事前ご質問・ご要望に可能な限り対応、個別相談付～
を開催します。
詳しい内容はこちらをご覧ください。→
<https://www.tic-co.com/seminar/20231203.html>

ならびに、
2023年12月20日(水)に
燃料アンモニアに関する事業と技術開発動向
～講師4名【JERA、IHI、三菱重工業、中外炉工業】ご登壇～
を開催します。
詳しい内容はこちらをご覧ください。→
<https://www.tic-co.com/seminar/20231217.html>

ならびに、
2023年12月21日(木)に
CO2分離回収／DACに関する要素技術／研究開発動向
～講師5名【中央大学、IHI、物質・材料研究機構、千葉大学、日本製鉄】ご登壇～
を開催します。
詳しい内容はこちらをご覧ください。→
<https://www.tic-co.com/seminar/20231211.html>

ならびに、

2023年12月21日(木)に

CO2フリー水素・合成燃料など低環境負荷燃料製造技術の開発動向と展望・実現性 を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<https://www.tic-co.com/seminar/20231218.html>

この集計データが、皆様の業務に少しでもお役に立てば幸いです。

：：：：： ☆ 書籍及び調査資料 ランキング ☆
：：：：：

第1位 件	『CO2の分離回収・有効利用技術』 https://www.tic-co.com/books/22stm077.html	アクセス数 236
第2位 件	『プラント配管工事工数の合理的な見積法』 https://www.tic-co.com/books/20190781.html	アクセス数 174
第3位 157件	『コスト見積の実際<改訂1版>』 https://www.tic-co.com/books/20110481.html	アクセス数

★アクセス数やその他の順位など、ランキング詳細はこちら↓

<https://www.tic-co.com/access-lanking/al202311B.html>

今回は「CO2の分離回収・有効利用技術」
が書籍・調査資料アクセスランキングトップに。

カーボンニュートラル達成に向けたCCUSに関わる世界の政策・法規制や企業・組織の動向、最新の特許情報から読み解いた各国の技術開発動向と注目される技術トレンドから、「CO2を排出時や大気中からどのように分離・回収し、

どのような用途・分野で有効利用するのか」をテーマに、要素技術の開発動向とその展望について、
専門家の方々より幅広くご執筆を賜った内容が関心を集めてのランクインでしょう。

関連セミナーとして

2023年12月7日(木)に

～創出者・購入者両方の視点を含めた～

J-クレジットの詳細・ビジネス展開を中心としたカーボンプライシングの最新動向と排出権取引の展望

を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<https://www.tic-co.com/seminar/20231204.html>

ならびに、

2023年12月8日(金)に

水素・アンモニア利用における法規制・経済性と設備・要素技術

～講師5名【エア・ウォーター、日揮ホールディングス、

電力中央研究所、東京工業大学、荏原製作所】ご登壇～

を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<https://www.tic-co.com/seminar/20231210.html>

ならびに、

2023年12月20日(水)に

燃料アンモニアに関する事業と技術開発動向

～講師4名【JERA、IHI、三菱重工業、中外炉工業】ご登壇～

を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<https://www.tic-co.com/seminar/20231217.html>

ならびに、

2023年12月21日(木)に

CO2分離回収/DACに関する要素技術/研究開発動向

～講師5名【中央大学、IHI、物質・材料研究機構、千葉大学、日本製鉄】ご登壇～

を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<https://www.tic-co.com/seminar/20231211.html>

ならびに、

2023年12月21日(木)に

CO2フリー水素・合成燃料など低環境負荷燃料製造技術の開発動向と展望・実現性
～講師5名【産業技術総合研究所、日本エネルギー経済研究所、広島大学、
カーボンフロンティア機構、あいち産業科学技術総合センター】ご登壇～
を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<https://www.tic-co.com/seminar/20231218.html>

この集計データが、皆様の業務に少しでもお役に立てば幸いです。

■ _____ ■

E-mail変更・不要について

■ _____ ■

E-mailアドレスが変更になった場合は、件名に「アドレス変更」と
ご記入頂き、本文には、

★ 旧E-mailアドレス

★ 新E-mailアドレス

をお書き添え頂きました上、このメールにご返信下さいますよう
お願い申し上げます。

今後このご案内メールが不要でございましたら、件名に「不要」と
ご記入頂き、本文には、

★ E-mailアドレス

をお書き添え頂きました上、このメールにご返信下さいますよう
お願い申し上げます。

※下記URLでも承っております。

<https://www.tic-co.com/merumaga.html>

※このメールの返信にてお問い合わせをされますと、処理の都合上、
ご回答までに一週間以上頂く場合がございます。

お問い合わせは info@tic-co.com までお願い致します。

■ _____ ■

季語に遊ぶ

■ _____ ■

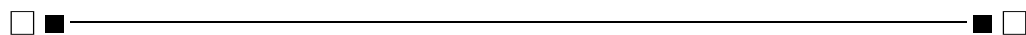
『ベリー公のいとも豪華なる時禱書』月曆図と俳句ーその4、1月・2月・3月

『ベリー公のいとも豪華なる時禱書』とはフランス王の弟で、中世を代表する芸術パトロン、ビブリオフィル（書籍愛好家）として知られたベリー公ジャン1世（1340-1416）がフランドル（現在のベルギー、フランス北部にまたがる地域）出身の画家ランブール兄弟（ポル、エルマン、ヨハン）に発注した世界で最も美しいとされる彩飾写本です。1416年に奇（く）しくも、発注者と制作者3兄弟がともに死亡し、15世紀末に別の画家が完成させました。1ページのサイズが29×21 cmで、206葉の最高級の羊皮紙（ようひし）と呼ばれる紙で構成され、見開きの左ページが「月曆図」で、右ページが暦です。600年前の12か月を月ごとの風景と人々の暮らしの様子が色鮮やかに描かれています。今回は4回目で、1月「新年の祝宴につくベリー公」、2月「冬が過ぎるのを待つ農村の風景」、3月「春になり農作業をはじめ農夫たちと塔の上の竜」の「月曆図」と俳句です。お楽しみください。

※時禱書とはキリスト教の裕福な貴族や市民が日々の宗教的なおつとめをこなすための祈りのハンドブックのようなもの。

こちらから↓

<https://www.tic-co.com/kigoniasobu/zk202311.pdf>



最後までお読みいただきありがとうございました。

(株)技術情報センター メルマガ担当 白井芳雄

本メールマガジンのご感想や本メールマガジンへのご意見・ご要望等
melmaga@tic-co.com まで、どしどしお寄せ下さいませ。



『 - その先の、深い情報へ。 - 』

(株)技術情報センター

〒530-0038 大阪市北区紅梅町2番18号 南森町共同ビル3F

[T E L] 06-6358-0141

[F A X] 06-6358-0134

[U R L] <https://www.tic-co.com/>

[E-mail] info@tic-co.com